

第63回院内コンサート
Christmas2015

2015.12.19.Sat14:00

勤医協苫小牧病院主催

あかい実

勤医協友の会のメンバーで結成。1998年8月より院内コンサートに出演。

- ソプラノ 穴澤勝、井上美智子、石田幸子、梅沢僚子、大槻英、川端美紀子、桜井幸子、
塩田枝津子、高橋春子、高橋誠子、前田潤、真下和子、三橋智子、水野サキ、
山口幸江、古館治子
- アルト 相澤綴子、浦島民代、小野寺幹子、加藤道子、熊本宏子、工藤美恵、小林裕子、
柴田順子、徳弘孝子
- テナー 大嶽正毅、菅野義正、影山剛司、佐々木哲弘、塩田純一、本間博、中野祐二、西谷隆
- バス 大島充男、高畑直司、枅内正誼、松田武夫
- 指揮 佐藤誠
- 伴奏 佐藤恵子

『聖夜』

- | | | |
|---|---------|---------|
| 1 | きよしこの夜 | 星はひかり |
| | すくいのみ子は | み母のむねに |
| | 眠りたもう | 夢やすく |
| 2 | きよしこの夜 | み告げうけし |
| | まきびとたちは | み子のみまえに |
| | ぬかづきぬ | かしこみて |

「第64回院内コンサート」のお知らせ
2016年3月19日(土)14時

プログラム

- 1 開会の挨拶 院長 宮崎有広
- 2 リコーダー合奏 どれみふぁ・どん
「おもちゃの兵隊の行進曲」 /イエッセル
「メヌエット」 /モーツァルト
「泣かせたまえ」 (歌劇「リナルド」より) /ヘンデル
「バス・ダンス」 「トゥルディオン」 /P. アテニャン編
- 3 混声合唱 あかい実
「民衆の歌が聞こえるか」
(ミュージカル「レ・ミゼラブル」より)
/クレッツマー作詞/岩谷時子訳詞/ショーンバーグ作曲
「糸」 /中島みゆき作詞作曲
- 4 ヴァイオリン二重奏 室谷将人/家納佐和子/石田小夜
「2台のヴァイオリンとピアノのための3つの小品」
/シヨスタコーヴィチ
- 5 男声合唱 コール・ヴォイジャーズ
「I've been working on the railroad」 /アメリカ民謡
「ハナミズキ」 /一青窈作詞/マシコタツロウ作曲
「White Christmas」 /バーリン作詞作曲/山内忠編曲
「Amazing grace」 /Hiroshi Masumoto編曲
「O! Holy Night」 /アダム作曲/福永陽一郎編曲
「聖夜」 /グルーバー作曲
- 6 閉会の挨拶 名誉院長 高畑直司

演奏者紹介

室谷将人 (Vn1)

6歳よりピアノ、13歳でトランペット、18歳で弦楽器を始める。コントラバス、チェロ、ヴィオラ、ヴァイオリンを演奏し、チェロを荒木均氏、ヴァイオリンを西端ゆりあ氏に師事。大学オーケストラでは副指揮者として研鑽を積む。就職し道内各地を転勤しながら、釧路、千歳、旭川、札幌、帯広の各地でアマチュアオーケストラの団員として活動。ボランティアの病院訪問などの演奏活動も行っている。現在、札幌在住で、帯広交響楽団所属。

家納佐和子 (Vn2)

札幌で生まれ、東京へ移住。5歳からヴァイオリン、中学からヴィオラを始め、小5から高校まで弦楽合奏、大学でオーケストラに所属。結婚を機に、苫小牧に移住し、5年住んだのち、夫の転勤で帯広、北見、岩見沢と各地を回りながら、主に帯広のアマチュアオーケストラで演奏活動を続ける。一昨年より、再度苫小牧に戻り、現在、苫小牧市民管弦楽団コンサートミストレスを勤める。

石田小夜 (Pf)

5歳からピアノを始める。北海道教育大学岩見沢校小学校教員養成課程にて音楽研究室に所属し、伴奏者としての演奏を研究。ピアノを薄井豊美氏に師事。現在、福祉施設や保育園などの演奏会で活動している。10年前からヴィオラを始め、札幌のアマチュアオーケストラ、ノルト・シンフォニカーに所属。

コール・ヴォイジャーズ苫小牧男声合唱団

1996年4月、市内の男声合唱愛好者6名で結成。1999年より毎年定期演奏会を行い、2005年には、ニュージーランドのネーピア市でコンサートを開催。当院内コンサートには、1997年より出演。

T1 戸村隆弘、山田慶治、和田忠義、桶矢覚、升田文夫、近野雄治

T2 高畑直司、三輪寛、池田好文、立花優樹

Br 平岡裕、田中照比古、大川猛、舟山昌幸、石橋和佳

Bs 越田和弘、星田淳、松田武夫、高橋剛史、吉田幸徳

指揮 越田和弘

伴奏 北上ゆかり

どれみふぁ・どん

1993年、勤医協苫小牧病院職員10数名で結成。毎回、院内コンサートを主管。

伊藤千鶴子、榎戸陽子、越智比呂子、小野寺幹子、小野寺竜二、鎌田浩子、坂とみ、高橋徹、高畑直司、松田武夫、宮崎有広

指導 千葉理恵子